Creative Enzymes®

酵母由来のSUMOプロテアーゼ1（ヒスタグ付き）、組換え品

Cat. No. NATE-1709

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	SUMO（Small Ubiquitin-like MOdifiers）プロテアーゼ1（Ulp1、Saccharomyces cerevisiae由来のUbl特異的プロテアーゼ1）は、非常に活性の高いシステインプロテアーゼです。これは、アミノ酸配列ではなく、ユビキチン□（UBL）タンパク質であるSUMO（Smt3）の三次構造を認識するため、非常に特異的です。SUMO融合タグはN末端融合パートナーとして、原核生物および真核生物の発現系において機能的タンパク質の生産を向上させ、タンパク質の安定性と溶解性を大幅に改善することが示されています。SUMOプロテアーゼ1は、組換えSUMO融合タンパク質からSUMOタンパク質タグを切断するために使用できます。切断の最適温度は30°Cですが、酵素は広範□の温度とpHで活性を持っています。切断反□が完了した後、プロテアーゼはNiキレート樹脂を使用した親和性クロマトグラフィーによって反□から簡単に除去できます。
別名	Ulp1ペプチダーゼ; SUMOプロテアーゼ; SUMOプロテアーゼ

製品情報

種	酵母
由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 3.4.22.68
分子量	28.7 kDa (403-621 aa + N-terminal Poly-His tag).
純度	> SDS-PAGEによる90%
活性	1 X 10^6 ユニット/ mg
濃度	0.1 mg/ml
単位定義	1ユニットは、37°Cで1時間以内に5μgのコントロールタンパク質基質（SUMO-GFP）の90%以上を切断するために必要なEZCut™ SUMOプロテアーゼ1の量として定義されます。
備考	研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。

保管・発送情報

保存方法	-80°Cで保存してください。供給された状態で少なくとも1年間安定しています。50 mM Tris-HCl、100 mM NaCl、5 mM DTT、および20%グリセロールpH 8.0で0.01-0.05 mg/mlにさらに希釈し、-20°Cでアリコートとして保存することができます。繰り返しの凍結と解凍のサイクルを避けてください。